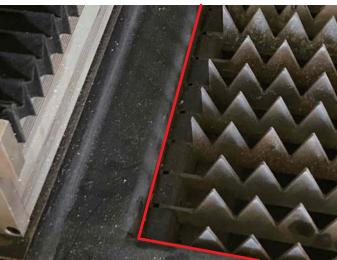
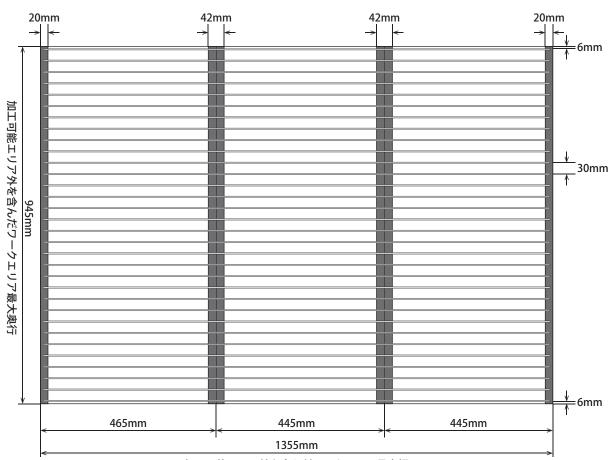
FL1390 加工エリアの構造について①

SUMAX-RSD-FL1390 は、ブレードを支えるフレームは本体の内部に入り組むように設置されています。 加工エリア外を含んだワークエリアを本体枠内と定義した場合のサイズについては以下の通りです。





ワークエリア上面図

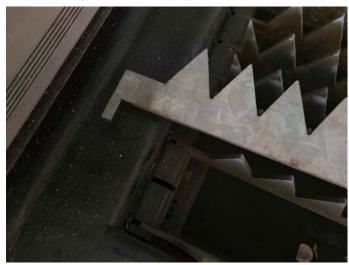


加工可能エリア外を含んだワークエリア最大幅

FL1390 加工エリアの構造について②

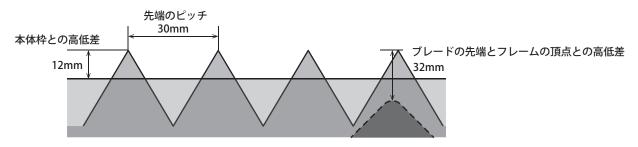
ブレードは加工頻度によって劣化するため、取り外し可能な構造となっています。 また、本体に加工素材が接触した状態で加工されないよう、ブレードの先端は本体枠より高い構造です。 フレームは本体枠内部に入り組むよう設置されています。ブレードの構造については以下の通りです。







本体枠とブレードの段差と先端のピッチ



ブレードの厚み・・・3.5mm